

記入例 (法定資格者用)

度福岡県介護支援専門員実務研修受講 月書 (□確定した証明 ・ □見込による証明)

福岡県知事 殿

※証明書が確定分か、見込かどちらかにし印を付してください。
※下記従業期間欄の終了日が、証明日を超える場合、
□にし印がなくとも「見込」証明となります。

実務経験(見込)証明書記入要領
を確認の上、御記入ください。
尚、本様式、(有)社)福岡県介
のホームページ
ます。

必ず、記入してくだ
さい。

法人等団体名 社会福祉法人 △△会
代表者職・氏名 理事長 ○○ ○○
所在地 ☆☆☆市○○町1-1-1
記入担当者氏名 ◆◆ ◆◆
連絡先電話番号 09* - *** - **

社会福祉
法人△△
理事長乃印

必ず、記入してください。

下記の者の実務経験は、以下のとおりであることを証明します。

証明日 令和3年6月10日

ふりがな	ふくし はなこ		生年月日	
受験者氏名	福祉 花子		昭和・平成 58年○月◇日	
勤務先施設 又は事業所の 名称	社会福祉法人△△会 特別養護老人ホーム ○○苑			
勤務先施設 又は事業所の 所在地	〒000-**** 福岡県☆☆市○○町1-1-1			
勤務先施設 又は事業所の 種別	介護老人福祉施設	介護保険・障害者福祉サ ービス事業所番号	0000000001	
職種名	介護職員	法定資格名	1. 職種名と同じ ② (介護福祉士)	資格 登録日
主な業務内容 (該当業務の □にし印を付し てください。)	要援護者に対する直接的な対人援助である。 <input checked="" type="checkbox"/> 心身の状況に応じた介護業務 <input type="checkbox"/> 相談 <input type="checkbox"/> 診療等に係る業務 <input type="checkbox"/> 機能訓練に係る業 <input type="checkbox"/> その他(具体的に： ※要援護者に対する対人の直接的な援助ではない研究業務、事務業務等を行っているような期間 含まれません。			
該当業務 従事期間	昭和・平成・令和 28年5月1日から	従事 期間 通算	5年0ヵ月0日	
該当業務に 従事した日数	1050日	昭和・平成・令和 3年4月30日まで	※雇用期間ではなく、実際に該当業務に従事された期間を記入してください。 ※法定資格に基づく業務の場合、資格登録日以降が従事期間となります。 ※病気休暇・育児休暇(産前産後休暇は含む)・介護休暇等休職期間は除きます。 ※見込の場合、期間の終了日の最長は、令和3年10月1日(試験日前日)です。	
備考	左記に「●●日以上」と記入しても差支えありませんが、その場合、 「●●」			

同一法人であっても勤務先施設・事業所が異なる場合は、施設等毎に証明書を発行してください。

資格登録証等に記載の登録日を
御確認ください。

介護保険制度、
障害者総合支援
制度の指定を受
けている場合の
み事業所番号を
御記入ください。

従事期間の終了日が証明日を超えている場合は
「見込」証明になります。

(例)証明日が令和3年6月10日の場合の
該当業務従事期間の終了日
① 令和3年5月31日→(確定した証明)
② 令和3年6月30日→(見込による証明)

備考欄を活用ください。
○公印が個人印の場合
○派遣勤務の場合
○産休や休職期間がある場合
○事業所が廃業や名称等が変
更になっている場合 等

、休職期間のある方、
いる方等は、こちらに
例をよく読んで御記入
書は無効とします。必
消印有効)までに確定した実務経験証明書を再度作成依頼し、必ず提出してください。
第2号により、不正の手段により登録を受けた場合は、介護支援専門員の登録を削除する旨
ご注意ください。